

令和8年1月1日発行 第20巻第1号 定価461円 毎月1回1日発行

清掃スタッフのための技術情報マガジン

ビルクリーニング

1

2026 January

No.451

特集

群雄割拠の「ハウスクリーニング」市場を勝ち抜け！

「問われる“生存戦略”と“職人の在り方”」





株式会社エヌビーエム

東京営業所 菅野翔太

——この仕事を始めたきっかけは？

大学では商学部で、簿記の資格取得などに励んでいました。また、部活で準硬式の野球を続けていたことから、アスリートの学生就活サポートのようなところから支援を受け、就職活動を行っていました。

そこで紹介いただいたのがエヌビーエムでした。

——御社にしようという決め手は？

会社説明会で東京営業所を訪ねました。とにかく、会社の雰囲気と従業員の皆さんの距離感が近くて、「会社って堅苦しいもの」と思い込んでいたのですが、想像していたよりもフランクで、働きやすそうだなと感じたんです。

——コロナ禍の学生生活だったと思います。御社の環境衛生管理などの業務に惹かれたという側面はありましたか？

う〜ん、説明会では正直、あまり

想像はできていませんでした（笑）。

それよりも、新卒入社した会社で何年も働いていくと考えたときに、働きやすいことが一番だと思ったんです。会社の雰囲気一択で、仕事の安定とかはあまり考えていませんでしたね。

——実際に清掃の仕事を始めてみてどうでしたか？

入社してからは現場作業の毎日、体力面でもきついなと感じることはありました。

例えば、先ほど撮影していただいたのはマンションですが、当社の特徴としてはサニテーション事業、特殊洗浄事業などあることから、食品工場・厨房といった清潔感はもちろん、異物混入につながるようなこともあってはなりません。使う手袋の繊維にもこだわり、作業が非常に繊細で、最初は覚えるのが大変でしたね。

——現在の主な業務は？

いまは現場調査が多くなり、営業としての側面が増えました。特殊洗浄事業では、カビ対策を中心に、カビを根絶するような提案を行っているのですが、建材に付着しているのが汚れなのか、カビなのか、その見極めって結構難しいんです。写真では判断がしにくいことから、現調に行ったら試験洗浄を実施したうえで、見積りするようにしています。

カビだと思ったら、建材の経年劣化による変色だったとか、そういう事例も多いんですよ。トラブルにならないよう、現調は非常に重要なプロセスなのです。

——施工まで時間を要しますね。

当然、「工場の監査が近くて……」という依頼もあって、そのときはすぐに作業に入ることもあります。

ただ、外壁とか規模が大きいものになると施工まで時間はかかってし



清潔な環境を構築するために カビ対策などでお客様に喜んでもらいたい

菅野翔太（ビルメン歴2年）

プロフィール

2000年生まれ。東京都出身。大学卒業とともに、新卒で同社へ入社。現在は、営業のかたわら、定期清掃、特殊洗浄などを担当。

まいますが、そこで試験洗浄の結果が後々効いてくるんですね。時間がかかっても、試験施工したところだけずっと綺麗なままになっているので、お客様としても納得感があるといえますか……。

——御社では環境商材としてケミカルを取り扱ったり、その後の環境改善に向けたコンサルティングもしていると聞きました（資料参照）。

カビ対策という特殊洗浄の分野では、スポットでお客様の依頼をこなしたあと、定期的に依頼されるケースが多いです。

それと、工場の場合はその従業員さんが清掃することもあるので、「ここではこの洗剤を使うといいですよ」と納めることもあります。コンサルというのも、カビ以外の水垢汚れとか、カビの上に水垢汚れが乗っかることもあって、そのときに正しい用途で使用してもらわないと効果を実感できません。そのため、ケースに応じてきちんと提案を行っています。

——この仕事のやりがいとは？

学生時代に、ゲームショップでアルバイトをしていて、そのときにコ

【資料】株式会社JMCP（日本カビ対策プロジェクト）

本誌で連載していた「カビコラム」（2019年10月号～2024年8月号）の著者・八巻徹氏が所属する株式会社JMCPは、株式会社エヌビーエムのグループ会社の1社。JMCPでは、培った特殊洗浄技術を活かし、業務用強力除菌洗浄剤「AiroN-jerm Light（エアロン-ジャームライト）」を中心としたケミカルを発売。同製品は、カビの隔壁を破壊し菌核まで分解する「除菌力」と長期間カビの再発を抑制する「持続性」を合わせ持つ。

AiroN-jerm Light



ントローラーのメンテナンスをする仕事をしていました。コントローラーって、手垢とかがついて結構汚いんです。それをきれいにして、袋に入れて再販するというのは、結構楽しくて……。没頭するのが好きなんです。

だから、いまの仕事もきれいにすることが気持ちいいですし、さらにお客様からも感謝の言葉をいただく。非常にいいなと思いますね。

——逆に大変なことは？

特殊洗浄になると、防護服を着用して作業しますから、夏場はとにかく

くしんどいです……。サウナ状態になってしまっていて、できる限り、夏場の作業は避けたいなと思ってしまいますね（苦笑）。

——今後の目標をどうぞ！

食品工場のサニテーションというのは、私たちが普段口にするものを清潔に、かつ異物混入がないよう努めています。私たちの仕事は、それを緑の下の力持ち的な側面があるので、なかなか脚光を浴びにくい……。カビ対策や清潔な環境を築くというのは本当に大事なことで、もっとそのことが浸透すると思います。

Information

協力
企業

株式会社エヌビーエム 東京営業所 <https://www.nbm-ecoservice.com>
〒206-0802 東京都稲城市東長沼568番地11-11Pビル1階



1997年7月設立。総合ビルメンテナンス事業を展開し、香川県に本社を構える。2020年には日本カビ対策プロジェクト（現：株式会社JMCP）を起ち上げ、「カビ対策において最高水準の信頼性を提供する」をモットーに、よりよい生活空間を美創することを念頭に置く。

